

公益財団法人人権教育啓発推進センター

評価項目一覧 ～提案要求事項一覧～ 事業名：令和3年度法務省委託 人権啓発動画「ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～」の広告配信

No.	項目	評価区分	評価基準 / 配点			
			基礎点	点	加点	
1. 事業の目的、内容等						
共通	1-01: 規格、仕様	必須	<ul style="list-style-type: none"> ●仕様書上の「5 業務内容」に示された下記の各内容を漏れなく満たしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブ広告の実施 ・ウェブ広告に係る効果検証の実施 ・実施結果報告書の作成 ●著作権、肖像権等、権利関係に問題点が見られない。 		<ul style="list-style-type: none"> ●仕様書上の「5 業務内容」の趣旨について、より効率的かつ有効な工夫がなされている。 ●バナー広告について、クリック数及び配信内容の具体的な提案が示され、幅広い層の国民の関心を集め、啓発効果を高めるような工夫がなされている。 ●SNSを使用した広報について、動画再生数及び配信内容の具体的な提案が示され、幅広い層の国民の関心を集め、啓発効果を高めるような工夫がなされている。 ●YouTube（インストリーム広告）による広報について、動画再生数及び配信内容の具体的なかつ合理的な提案がなされ、幅広い層の国民の関心を集め、啓発効果を高めるよう工夫をし、広範な期間に渡る提案・工夫がなされている。 ●バナー広告のデザインが人権啓発動画「ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～」の広報にふさわしく、かつユニバーサルデザインに十分配慮されている。 ●事業全体の効果検証について、幅広い層の国民の傾向を把握するために効果的な提案・工夫がなされている。 	20 25 25 25 15 25
2. 事業実施計画						
	2-01: 事業の実施計画の妥当性、効率性	必須	●企画実施のスケジュールが、本業務を完遂できる妥当かつ現実的なものとなっている。		●各種企画・制作について、法務省及び当センターが余裕をもって確認作業ができるスケジュールが組まれている。	15
3. 事業実施体制						
	3-01: 実施体制・役割分担	必須	●本事業の実施体制図及び役割が事業内容と整合している。			
	3-02: 事業遂行のための経営基盤・管理体制	必須	●本事業を実施する上で必要となる適正な財政基盤、一般的な経理処理能力を有している。			
	3-03: 情報管理体制	必須	●本件企画を実施するに当たり、知り得た法務省や当センターに関する情報、個人情報等について、適正に管理する体制がなされている。			
			基礎点	50	加点 計	150
			基礎点+加点 合計			200